

川越市人材発掘公開オーディション

～あなたの音楽力を次世代に～

令和8・9年度に、市内小学校にアウトリーチ（体験付きコンサート）をするアーティストが決定しました！
最終審査の選考を勝ち抜いたアーティスト4組が、音楽の楽しさを伝え、音楽を楽しむ環境をつくりだしていきます！！

合格者決定！（4団体）

アンサンブル Ensemble Pionnier

ピオニエ

メンバー：濱川 慎司、中野 夏実、後藤 桃
吉田 宏志、海野 茜



「ピオニエ」とは「開拓者」という意味があります。
「誰もやったことがないことに挑戦する」ことは、言葉で言うほど簡単なことではありません。
人に笑われるかもしれないし、失敗して「ほらね！やっぱりできなかった」と言われるかもしれません。でも、未来に進むためには、失敗することが絶対に必要です。
私達がそのような道を必死で進んでいる姿を、子供たちに「笑い」と「驚き」と共に届けていきたいと思っています。

ぽかぽかカルテット

メンバー：三浦 可南子、長島 昇浩、伊藤 茉帆
naru



ぽかぽかカルテットは、歌・ピアノ・サクソフォーン・チューバで構成されたアンサンブルです。
さまざまな楽器の音色を通して、聴いてくれる皆さんの心が明るく、ぽかぽかと温まるような演奏をお届けしたいという想いから名付けました。
子どもたちには、音楽を「むずかしいもの」ではなく、「楽しい」「ワクワクする」「一緒に感じられるもの」として届けたいと考えています。
歌ったり、体を動かしたり、音に耳をすませたりしながら、音楽の楽しさを五感で感じてもらえる時間を大切にしています。

ぴあすたら

メンバー：原口 沙矢架、青木 雄介、松浦 瑠奈
小倉 勇樹



「ぴあすたら」とは、ピアノ＋オーケストラを合わせた造語で、たった4人でありながら多様な音楽を行うプチオーケストラのようなイメージを持ち名付けました。楽曲のほとんどが当団オリジナルアレンジのため、独自のプログラム構成を持ち《観ても聴いても楽しめるクラシック音楽》をモットーに子どもたちにとってアウトリーチのひとつが心に残るものにしたいと願い取り組んでいます。
演奏者と子どもたちの心の距離が近い公演を行うことを心がけ、子どもたちにとって“音楽が心を豊かにする”ことを証明する1つのきっかけになれば良いと考えています。

ラボラトリオ Laboratorio141

メンバー：石井 一也、芹澤 佳通、増岡 佑子
渡邊 恵津子、栗根 祐人



Laboratorioはイタリア語で「研究室」や「実験室」の意味で、141は代表の石井から取った語呂合わせです。仲間と音楽を探索し何か面白いことをしたいと思いから名づけました。
小学生がこれから将来オペラに触れたり、増してやオペラに興味を持つ機会はとても少ないように思います。マイクを使わずに直に空気を振るわせる歌唱を体験してもらえたらと思います。
また、実際のアウトリーチではワンポイントアドバイス、また校歌や普段授業等で歌っている歌の実演を通して、声を出すことにもっと積極的に興味を持ってもらう機会になればと思います。